

2005年8月30日

第31回リモートセンシングシンポジウム

登壇者各位

財団法人 計測自動制御学会
計測部門
リモートセンシング部門

拝復

「第31回リモートセンシングシンポジウム」に発表申し込みいただきありがとうございます。つきましては、以下の執筆要領を参照の上、原稿の作成・提出をお願いいたします。

敬具

執筆要領

1. 原稿はオフセット印刷（提出された原稿をそのまま原版とします）にいたしますので、印刷に支障のないように作成してください。
2. 提出枚数 特別講演：A4版にて2～6ページ（偶数枚）
一般講演：A4版にて2～4ページ（偶数枚）
* 過不足のないようご注意ください。
3. 原稿は、和文、英文の順に題名を本文より大きく書き、その下に和文、英文の順に勤務先・講演者名（連名の場合は連名者も書いてください。発表者名の前には必ず「印」を付けてください）を書き、1行あけて英文のアブストラクト（約100Words）をお書きください。アブストラクトのあと1行あけて本文を書き始めてください。本文は1段組、2段組いずれでも結構です。（次ページ参照）
4. 図および表は、原稿用紙に貼り付けてください。
5. ワードプロセッサをご使用になり、A4版白紙の片面のみを使用し、縦25cm、横18cmの枠内（用紙余白：上20mm、下25.7mm、左右各15mm）に収まるようにご作成ください。
6. 原稿を下記期日までにメール添付（Microsoft WordまたはPDFファイル）でお送りください。電子投稿が困難な場合は原稿3部を郵便にてお送りください。
7. 著作権：フォーラム予稿集に掲載された論文の著作権は（社）計測自動制御学会に帰属することになっておりますので、ご了承ください。

原稿締切：2005年10月7日（金）（当日までに必着、期日厳守）

送付先：〒104-6023 東京都中央区晴海1-8-10

晴海アイランドトリトンスクエアオフィスタワーX

宇宙航空研究開発機構 地球観測利用推進センター 五十嵐 保

E-mail igarashi@eorc.jaxa.jp

The diagram shows an A4 white paper template with dimensions 29.57cm by 21.00cm. The text is centered within a 1.5cm margin. The top margin is 2cm. The bottom margin is 2.57cm. The text is as follows:

シンポジウム原稿の書き方 (14p)
Instruction for preparation of
Symposium manuscript (14p)

(社)計測自動制御学会 SICE 太郎 (12p)
Taro SICE, The Society of Instrument and Control Engineers (12p)

Abstract: The symposium proceedings will be printed by photo-offset from the copy prepared by you. You may either prepare your manuscript on the specified oversized mats, or print it using a high quality laser printer exact size on A4 white paper. If you use the oversized mats, the copy will be reduced to A4. Please keep in mind that the manuscript you prepare will be photographed and printed as it is received. (11p)

ここより本文をお書きください。(10p)